

(調査様式 1)

認知症高齢者グループホームに係る情報提供の項目

(平成 18 年 12 月 1 日現在)

(1) 事業主体の概要

介護保険事業所番号	4	6	7	0	2	0	0	5	4	4
グループホーム名	グループホーム川内森の里									
事業主体名 (法人名)	有限会社川内介護福祉士会					代表者名		森 一人		

(2) 事業の目的及び運営の方針

認知症によって自立した生活が困難になった方に家庭的な環境のもとで日常生活の援助、及び日常生活の中での心身の機能訓練を行うことにより、安心と尊厳のある生活、自立した生活を送れるよう支援する事を目的としています。

(3) 組織の概要

所在地	(〒 8 9 5 - 0 0 7 2) 鹿児島県薩摩川内市中郷町 6 9 5 6 番地 4 9			
連絡先	電 話	(0996) 27-6568	F A X	(0996) 27-6569
交通の便 (最寄り交通機関等)	川内・宮之城線 瀬口バス停より徒歩 5 分			
開設年月日	平成 1 3 年 8 月 9 日	ユニット数 と利用定員	(1) ユニット 利用定員 (9) 人	
グループホーム の併設施設 (併設施設からのサービスがあればご記入下さい。)				

(4) 建物の概要

都市計画法上の 用途地域	土地計画区域内 用途区域外地域			
建物形態	■ 単独型 □ 併設型			
建物構造	(木造セメント瓦平屋) 造り (1 階建ての 1 階部分)			
広 さ	敷地面積 (800) m ² 延床面積 (224.41) m ² 1 室あたりの居室面積 (9.94) m ²			
二人部屋の有無	■ 有 □ 無			

(5) 利用料等（入居者の負担額）

家賃（月額）		（ ¥20,000 ）円	
保証金の有無（入居時一時金）		☐ 有（ ）円	☒ 無
	有の場合償却の有無	☐ 有（期間： ）円	☐ 無
食費		朝食（ ）円　昼食（ ）円 夕食（ ）円　おやつ（ ）円 又は１日（¥1,000 ）円	
その他の費用と徴収方法			
名目		徴収方法	金額（円）
理美容代		お小使いより支払い	実費
おむつ代		翌月の月初めに請求	実費
その他		翌月の月初めに請求	¥3,150（月）
		翌月の月初めに請求	¥5,000（月）

(6) 入居者の概要

現在の入居者の状態	入居人数（ 8 名）〔男性（ 2 名） 女性（ 6 名）〕
	要介護 1（ 3 名） 要介護 2（ 1 名） 要介護 3（ 2 名） 要介護 4（ 2 名） 要介護 5（ 名）
	年齢（平均 8 6 歳）〔最低（ 8 3 歳） 最高（ 9 2 歳）〕
入居に当たっての条件	共同生活を営むことに支障のない方 常時医療機関において治療の必要ない方 自傷他害のおそれのない方
退居に当たっての条件	退所の 30 日前までに連絡をお願いしています。 （緊急の場合は除きます）

(7) 職員の概要 (複数のユニットがある場合には、各ユニット毎に作成すること。)

ユ ニ ツ ト 名 ()	総数	(1 0) 名 (内訳) ・ 常勤 (専任 8 名) (兼務 名) 常勤換算 (9.5 名) ・ 非常勤 (2 名) ・ 職員の勤務時間を 1 週間当たり 4 0 時間とした場合の常勤換算数 職員の 1 週間の勤務延時間数 (注) () 時間 ÷ 4 0 時間 = 常勤換算数 (名) (注) 勤務延時間数には、宿直時間数は含まない。
	夜間の体制	■ 専任 □ 兼務 (兼務の施設) ■ 夜勤 (1 名) □ 宿直 (名)
	管理者 氏名 (三輪奈緒美)	■ 専任 □ 兼務 (兼務の施設名) 資格 (□ 看護師等 , ■ 介護福祉士 , ■ 介護支援専門員) □ その他 痴呆性高齢者のケアの経験年数 (10 年 1 か月) 痴呆介護に関する研修の受講歴 ・ 認知症介護実務者研修 (基礎課程) □ 受講済 ■ 未受講 [17 年度以降] ・ グループホーム管理者研修 ■ 受講済 □ 未受講 ・ 上記の研修の他に受講した研修名 () ()
	計画作成担当者 氏名 (三輪奈緒美)	資格 (□ 看護師等 , ■ 介護福祉士 , ■ 介護支援専門員) □ その他 痴呆性高齢者のケアの経験年数 (10 年 1 か月) 痴呆介護に関する研修の受講歴 ・ 認知症介護実務者研修 (基礎課程) □ 受講済 ■ 未受講 [17 年度以降] ・ 認知症介護 実践者研修 □ 受講済 ■ 未受講 ・ 上記の研修の他に受講した研修名 () ()
	その他介護職員 (9) 名	資格 介護福祉士 () 名 看護師等 (1 名) 介護支援専門員 () 名 その他 (ヘルパー 2 級) (8 名) 痴呆介護に関する研修の受講歴 ・ 認知症介護実務者研修 (基礎課程) 受講済者 (名) [17 年度以降] ・ 認知症介護 実践者研修 受講済者 (名) ・ 上記の研修の他に受講した研修名 () 受講済者 (名) () 受講済者 (名)
(再掲) ホーム長 (注) 氏名 () 職員の中から、いわゆる「ホーム長」が定められている場合に記入すること	資格 (□ 看護師等 , □ 介護福祉士 , □ 介護支援専門員) □ その他 痴呆性高齢者のケアの経験年数 (年 か月) 痴呆介護に関する研修の受講歴 ・ 痴呆介護実務者研修 (基礎課程) □ 受講済 □ 未受講 [17 年度以降] ・ 認知症介護 実践者研修 □ 受講済 □ 未受講 ・ 上記の研修の他に受講した研修名 () ()	

(注) 「ホーム長」とは、グループホームの中で介護従業者に対する指揮命令権を管理者に次いで有する者を定めている場合に、その者を指すこととする。定めていない場合には記入は省略できる。資格の欄は、複数ある場合はすべて記入すること。

(8) その他

提携医療機関名	若松記念病院 若松歯科医院
市町村との連携状況 (事業を受託している場合の事業名 等具体的に記入してください。)	
入居者家族会等の有無	☐ 有 ■無
家族の面会時間の設定の有無	■有 (8 時 ~ 20 時) ☐ 無
介護相談員 (注) 等の受入状況	☐ 有 (具体的に記入してください。)
	■無

(注) 「介護相談員」とは、「介護相談員派遣等事業実施要綱」(平成 12 年 5 月 1 日老発第 473 号厚生省老人保健福祉局長通知別添 1) に基づき市町村より派遣され、介護サービスの提供の場において、サービスの提供者・利用者等の話を聞き、相談に応じる等の活動を行う者のこと。

(留意事項)

「 」の項目は、介護保険法施行規則第 131 条第 1 項第 10 号に該当する事項であることから、変更があった場合は 10 日以内に届け出る必要があります。

また、届出事項以外の項目以外も含め、少なくとも 1 年のうち一定の時期 (各年 5 月 1 日現在) に情報を更新し、都道府県知事及び市町村長に届け出るものとする。